

令和元年度第1回江別市生涯活躍のまち整備事業地域再生協議会会議録（要点筆記）

日 時：令和元年6月25日（火） 10:00～11:15

場 所：江別市民会館 21号

出席委員：北川裕治委員、金子正美委員、山田宗親委員、尾形良子委員、
岩村ヒロ子委員、田原久美子委員、岸本佳廣委員、谷川幸雄委員、
大鹿琢委員、井上智委員、小林徹男委員、赤川和子委員、
栗重理香委員（大森美香氏代理出席）（計13名）

欠席委員：新田雅子委員、藤本直樹委員（計2名）

事務局：政策推進課堂前課長、毛利主査、坪松主査

その他：株式会社北海道二十一世紀総合研究所 河原岳郎氏

傍聴者：1名

会議概要

1 開会

2 委嘱状交付

3 市長挨拶

4 委員の紹介

5 江別市生涯活躍のまち整備事業地域再生協議会設置要綱について

6 会長の互選及び会長代理の指名

委員の互選により北川委員を会長として選出、北川会長より金子委員を会長代理として指名。

7 議事

（1）江別版「生涯活躍のまち」構想について

事務局から説明

- ・資料1 江別版「生涯活躍のまち」構想の概要について

【質疑】

なし

(2) 生涯活躍のまち整備事業の概要について

事務局から説明

- ・資料2 生涯活躍のまち整備事業の大まかな流れ
- ・資料3 生涯活躍のまち整備事業のこれまでの経過と今後の主なスケジュール
- ・資料4 (仮称) 江別市生涯活躍のまち整備事業 事業計画書

【質疑】

○田原委員

資料4の14ページに記載のある「日本版CCRC」とはどのような内容のものか。「CCRC」とは何の略なのか。

○事務局

CCRCとは「Continuing Care Retirement Community」の略称で、東京圏をはじめとする都市部に住む高齢者が、自らの希望に応じて地方に移り住み、地域社会において健康でアクティブな生活を送るとともに、医療介護が必要な時には継続的なケアを受けることができるような地域づくりを目指すものとされている。次回の協議会の際、詳しい資料をお示ししたい。

(3) 地域再生計画について

事務局から説明

- ・資料5 地域再生計画(生涯活躍のまち形成事業)の概要について
- ・資料6 地域再生計画

【質疑】

○田原委員

資料5の「就業の推進」に記載のある、「トラフグ養殖」に非常に興味がある。温泉水を活用して養殖するということだが、江別市で温泉は出るのか。

○山田委員

江別市は温泉地のような高温の温泉は出ないが、30度程度の低温の塩泉は出ることを見込んでいる。また、塩水なので、トラフグを養殖するのに都合が良い。

(4) 生涯活躍のまち形成事業計画の策定について

事務局から説明

- ・資料7 生涯活躍のまち形成事業計画の策定について
- ・資料8 江別市生涯活躍のまち形成についてのアンケート調査票(案)

【質疑】

○赤川委員

2点、質問がある。

1点目として、資料8について、市民2,000人を対象に調査を実施すると説明があったが、回収率はどの程度を見込んでいるか。

2点目として、調査票案の「①お住まいの地区」の記入例に高砂町と記載されているが、高砂町以外の記載例があると分かりやすくなる。

○事務局

1点目については、今回のアンケートとは別のものだが、毎年、市民5,000人を対象に「まちづくり市民アンケート」を実施しており、その回収率は約40%であり、今回のアンケートにおいても同程度を見込んでいる。

2点目については、「①お住まいの地区」の記載例の書き方について、いただいた意見を参考に検討する。

○金子会長代理

「市内にお住まいの50代～70代の方を無作為に抽出」と記載があるが、単純に年齢のみで抽出するのか。または地域分けなどを行った上で実施するのか。人口の少ない地域の市民の意見が反映されないことはないか。

○事務局

市全体の50代～70代を対象に、性別・居住地域別の構成比をもとに、不均衡のないように対象者を抽出する予定である。

○谷川委員

統計的に有意な調査結果となるように、調査対象の抽出などを計画し、仮説をもって調査を実施してほしい。

○北川会長

抽出数や回収想定数からは、統計的有意性が確保できると考えている。回収してから、もっとこういう調査項目をいれるべきだった、ということがないように、事務局でしっかり検討してほしい。

○岸本委員

調査票案「⑤同居されている方について」という項目があるが、回答者または同居している方が介護サービスを受けているかがわかるような項目があると将来の希望が浮き彫りになるのではないか。

○事務局

委員の皆様からの意見を十分精査し、調査票に反映させたい。

8 その他

○北川会長

本日出された意見について事務局で検討いただくほか、この会議終了後においても意見がある場合は、7月1日を目処に事務局まで連絡いただければ、私と金子会長代理とで調整し、必要に応じて案を修正したい。修正について一任していただくということによろしいか。

○各委員

(了)

○事務局

次回の協議会はアンケート結果が出た後の8月から9月を予定している。

9 閉会